

レンゴーグループの 取組み

2023年5月26日

レンゴー株式会社 経営説明会

本文書に含まれる情報の全部又は一部を無断で複製、使用及び第三者へ開示することはご遠慮ください。
© 2023 Rengo Co., Ltd. All rights reserved.

The General Packaging Industry RENGGO



目次

業績報告	23年3月期実績・ 24年3月期予想	3
ESG経営	経営理念実践のためのESG方針・計画	4
	エコチャレンジ2030の進捗状況	5
	CO ₂ 削減目標達成に向けた取組み	6
	化学品・セルロース商品開発の取組み	7
	物流DXの推進	8
M&A戦略	垂直統合によるバリューチェーンの進化	9
	グループ経営の推進(国内)	10
	グループ経営の成長戦略(国内)	11
	グループ経営の推進(海外)	12
	TWグループについて(海外)	13

23年3月期実績・24年3月期予想

23/3期

(単位: 億円)		
通期実績		
		前年比
売上高	8,461	+ 992 (113.3%)
営業利益	260	△ 73 (78.0%)
経常利益	287	△ 79 (78.3%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	204	△ 78 (72.5%)

- 人件費の増加
- 減価償却費の増加



- 価格改定
- 連結子会社の増加

24/3期

(単位: 億円)		
通期予想		
		前年比
	9,300	+ 839 (109.9%)
	470	+ 210 (181.1%)
	490	+ 203 (170.8%)
	320	+ 116 (156.7%)

経営理念実践のためのESG方針・計画

環境

- 地球環境の保全に主体的に取り組む



レンゴグループ環境憲章

“Less is more.”

エコチャレンジ2030

レンゴグループ環境アクション2050

社会

- 活力ある事業活動を通じて、お客様の満足と信頼を獲得する
- 良き企業市民として社会に貢献する
- 働く者一人一人の価値を尊重し、安全で働きやすい環境づくりに努める



サプライチェーン

レンゴグループ調達基本方針

木材パルプの調達方針

紛争鉱物対応方針

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

CS活動方針／品質方針

災害時の基本方針

パートナーシップ構築宣言

マルチステークホルダー方針

人的資本

レンゴグループ人権方針

レンゴはつらつ健康宣言

女性の活躍推進に関する行動計画

働き方改革アクションプラン

働き方改革宣言

安全衛生方針

ガバナンス

- 積極的かつ正確な情報開示
- 高い倫理観を持ち法令遵守を徹底し、常に誠実に行動する



個人情報保護基本方針

情報開示基本方針

特定個人情報保護基本方針

情報セキュリティ基本方針

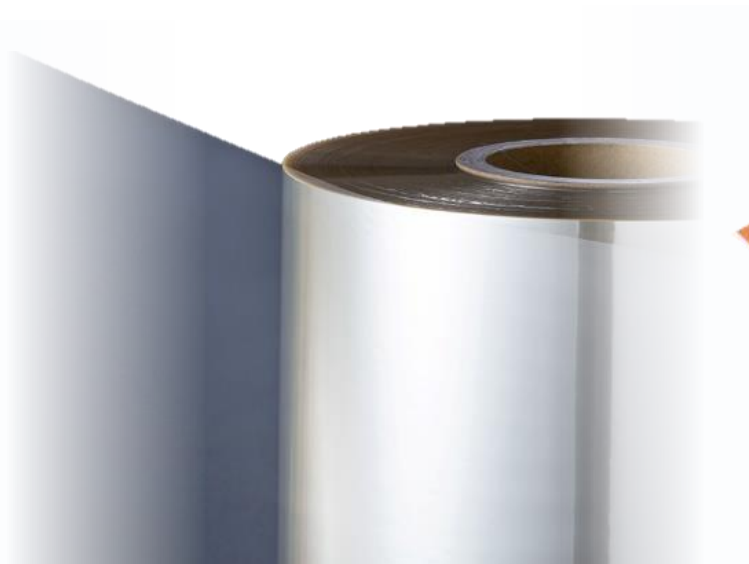
エコチャレンジ2030の進捗状況

項目	2022年度		2030年度
	目標	実績※	
化石エネルギー起源CO ₂ 排出量 (国内連結会社の「省エネ法」対象企業)	13年比 2% 削減	13年比 6.6% 削減	13年比 46% 削減
エネルギー原単位(5年平均) (国内連結会社の「省エネ法」対象企業)	1% /年削減	2.7% /年削減	1% /年削減
板紙の古紙利用率 (国内連結会社の板紙製造拠点)	98% 以上	98.5%	98% 以上
廃棄物の有効利用率 (国内連結会社の製造拠点)	有効利用率の向上	98.3%	99% 以上
ビスコパール®の生産量 (単体)	65t /年以上	44t /年	200t /年以上
REBIOS®採用件数 (国内連結会社)	2022年度末までに 5件 以上	5件	—
GPIレンゴーのサステナブルパッケージ 認定基準を策定 (国内連結会社)	認定基準を策定	策定中	—
段ボールの平均坪量 (国内連結会社の段ボールシート製造拠点)	0.5% /年削減	0.3% /年削減	0.5% /年削減
製造拠点における水リスクの調査と評価 (国内海外連結会社の製造拠点)	調査を実施	実施済	—
段ボール輸送のCO ₂ 排出原単位 (単体)	13年度比 3.8% 削減	3.4% 削減	13% 削減

CO₂削減目標達成に向けた取組み



化学品・セルロース商品開発の取組み



セロファン



REBIOS®



ビスコパール®

- 2023年4月1日
化学品・セルロース商品開発本部を
新設
- 新分野へのマーケティング、新事業の
企画・推進(使用済みプラスチック再
資源化等)、新製品の商品化など部門
横断型プロジェクトをけん引



サフロン®



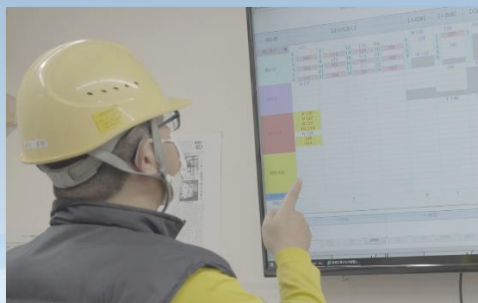
バイオエタノールからSAFへ



物流DXの推進

最新デジタル技術の活用を通じてホワイト物流を実現し、
物流2024年問題の解決に取り組む

トラック順番管理システム "catmotion"



トラックの荷積みの順番
管理のためのシステム。
ほかのシステムとも連動
して、スムーズな運行管理
を実現。



自動倉庫 無人自動クランプリフト



無人自動クランプリフトは、
1トンの原紙を運搬でき、
24時間自動運転で省人化。



ドライバーの待機時間

DXの導入により
50% 短縮

段ボール原紙 ピッキングアプリ

積み荷の明細や、作業状況を
確認・共有できる専用端末。
トラックの運行と連動。

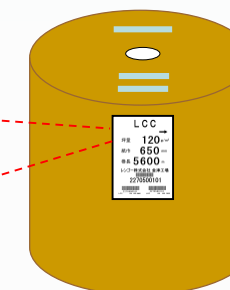


RFIDを活用した 製品管理

電波が届く範囲であれば、
非接触でタグのデータを複数一気に
スキャン可能。



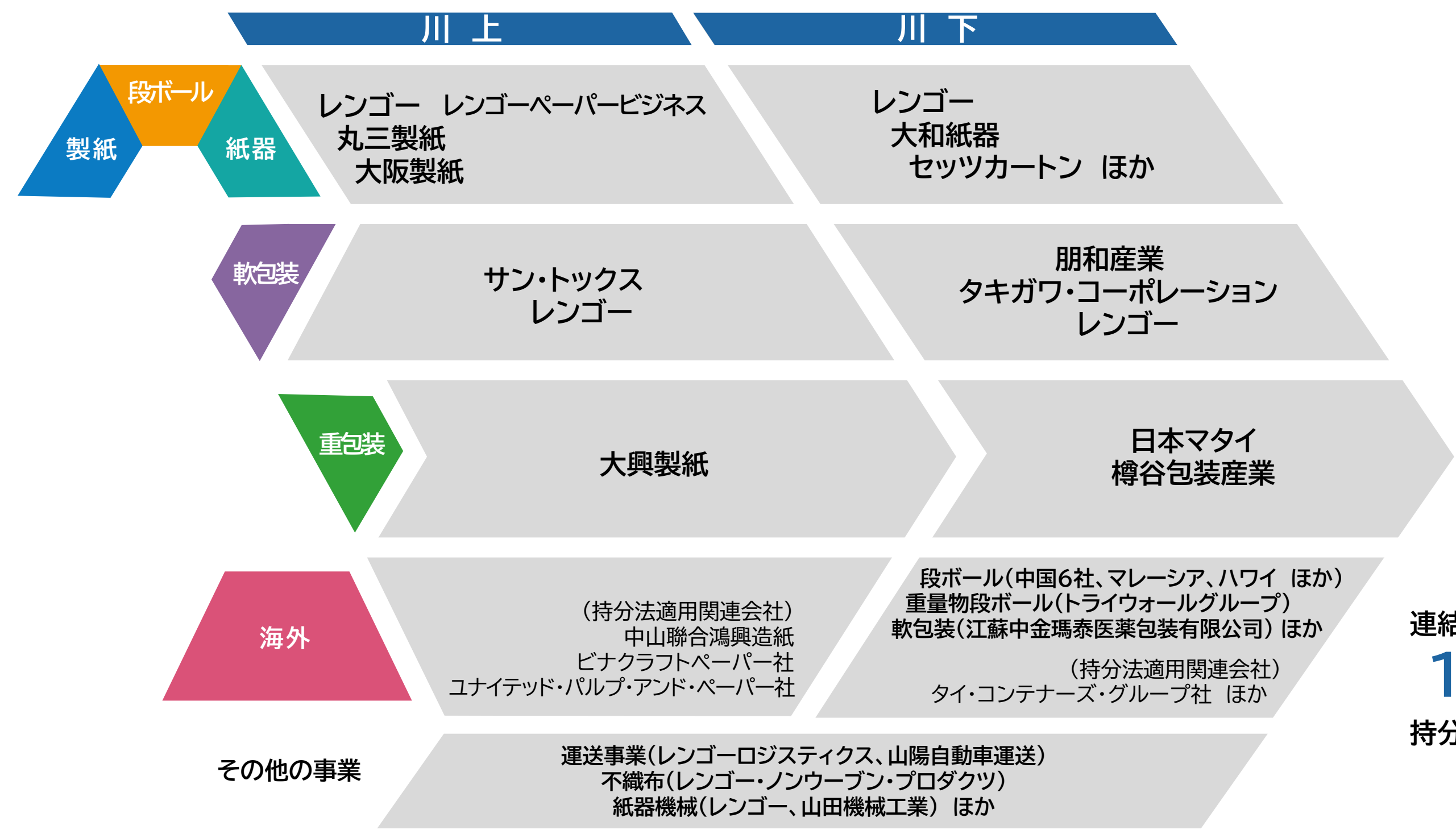
RFIDタグ



ホワイト物流を目指し
物流2024年問題
に対応



垂直統合によるバリューチェーンの進化



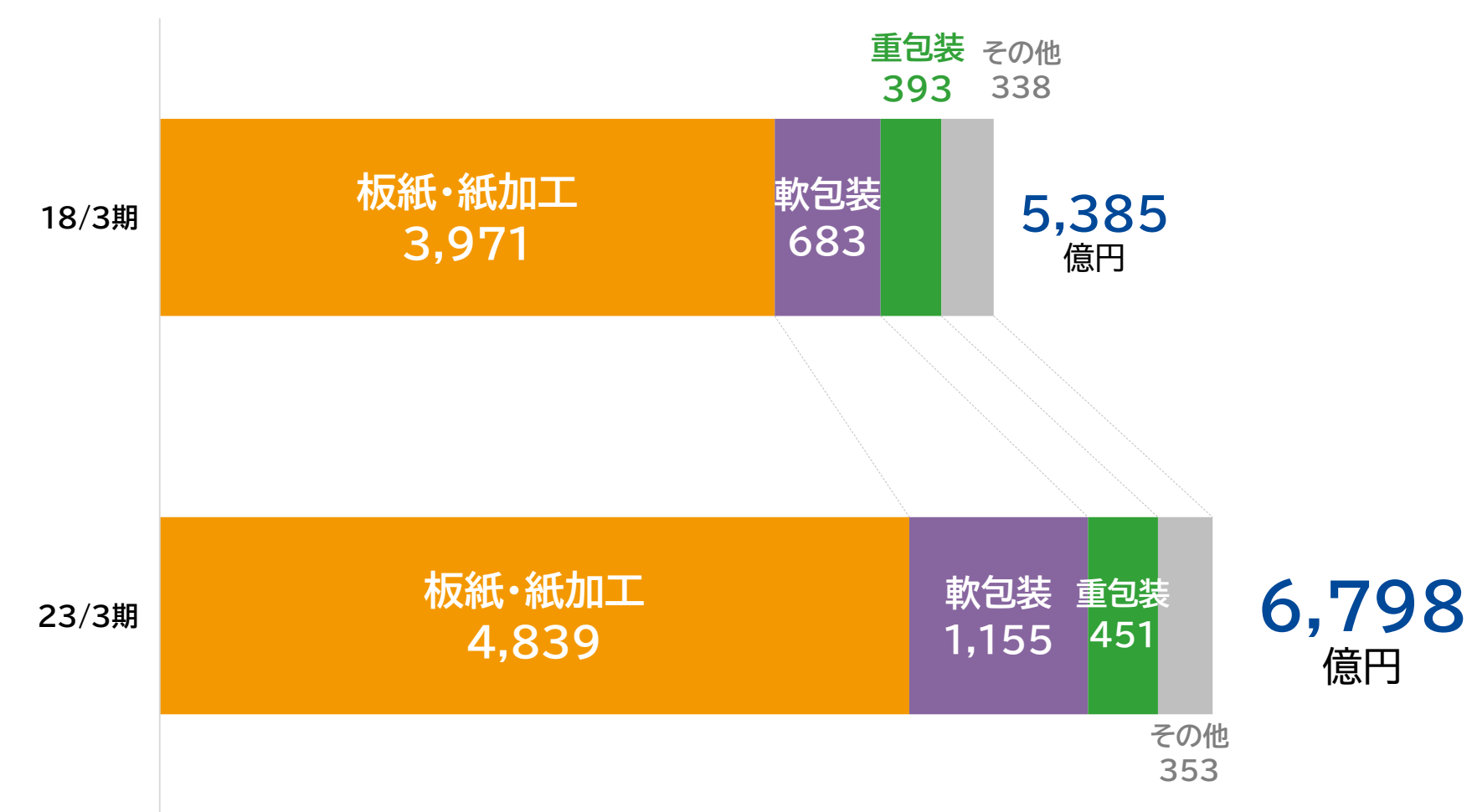
連結対象会社*
185社 (国内52社、海外133社)

持分法適用関連会社*
17社 (国内2社、海外15社)

* 2023年3月末時点、連結対象会社にはレンゴーを含む

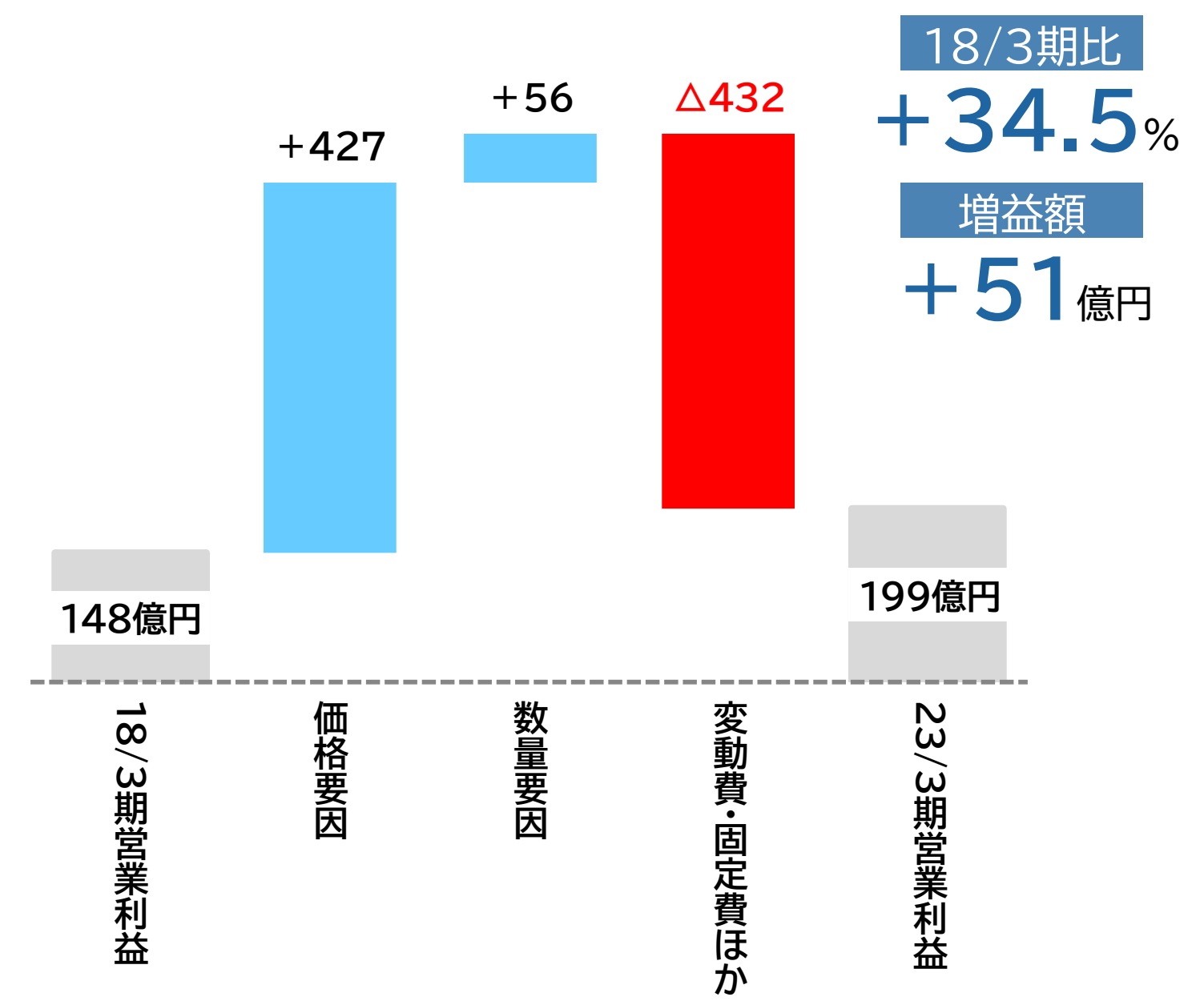
グループ経営の推進(国内)

■ セグメント別売上高(国内)



全てのコア事業において、
ヘキサゴン経営の一角にふさわしい
規模と収益性の確立を目指す

■ 営業利益(国内)の増減要因



収益性向上と数量拡大を両立

グループ経営の成長戦略(国内)

		2018	2019	2020	2021	2022
主なM&A						
	製紙・段ボール	● RGコンテナ	● 武田紙器		● 金羊社 ● 大興製紙	● ヒロパックス
	軟包装			● サン・トックス	(● 金羊社)	● タキガワグループ
	重包装		● 樽谷包装産業 三洋加工紙			
主な設備投資	製紙・段ボール	レンゴー 抄紙機改造	レンゴー プレプリント・デジタル印刷機導入 RGコンテナ 埼玉工場リニューアル	サンコー 新工場建設	RGコンテナ 抜き・梱包ライン増強	セッツカートン 八潮工場リニューアル
	軟包装	朋和産業 習志野工場に新工場棟		朋和産業 9色グラビア印刷機増設	朋和産業 ラミネータ機増設	朋和産業 サトノイチ製袋機9台増設
	重包装		日本マタイ 兵庫工場リニューアル			
	その他	山陽自動車運送 新京都支店 竣工 八潮流通センター開設		山陽自動車運送 広島支店リニューアル	淀川流通センター開設 八潮第二流通センター開設	

グループ経営の推進(海外)

海外事業営業利益(単純合算)

□ 営業利益(17/3期時点での連結会社ベース) ■ M&A効果

17/3期比 増益額

+113億円

うち、
17/3期以降のM&Aによる増益効果は

+109億円

124億円

109

15

11億円

11

17/3

23/3

主なM&A※

18/3
トライウォールグループ

19/6
セッツカートンベトナム

19/9
トライコー
グループ

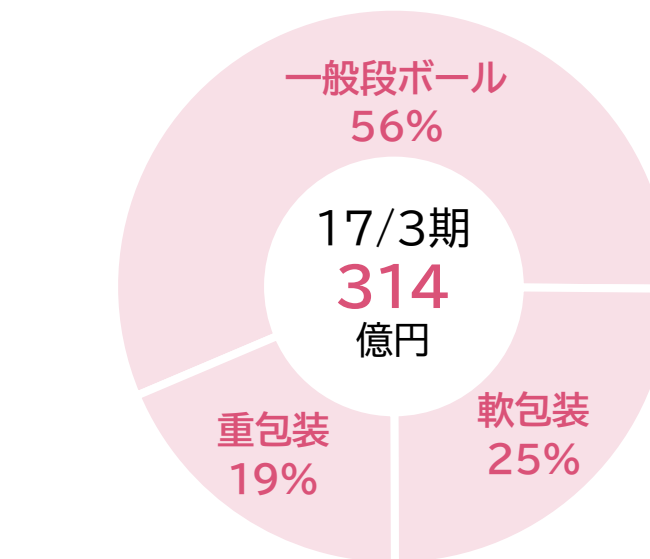
22/6
レンゴー・ヨーロッパ
TPSグループ
タキガワグループ

※記載している期は連結業績への取込み開始期

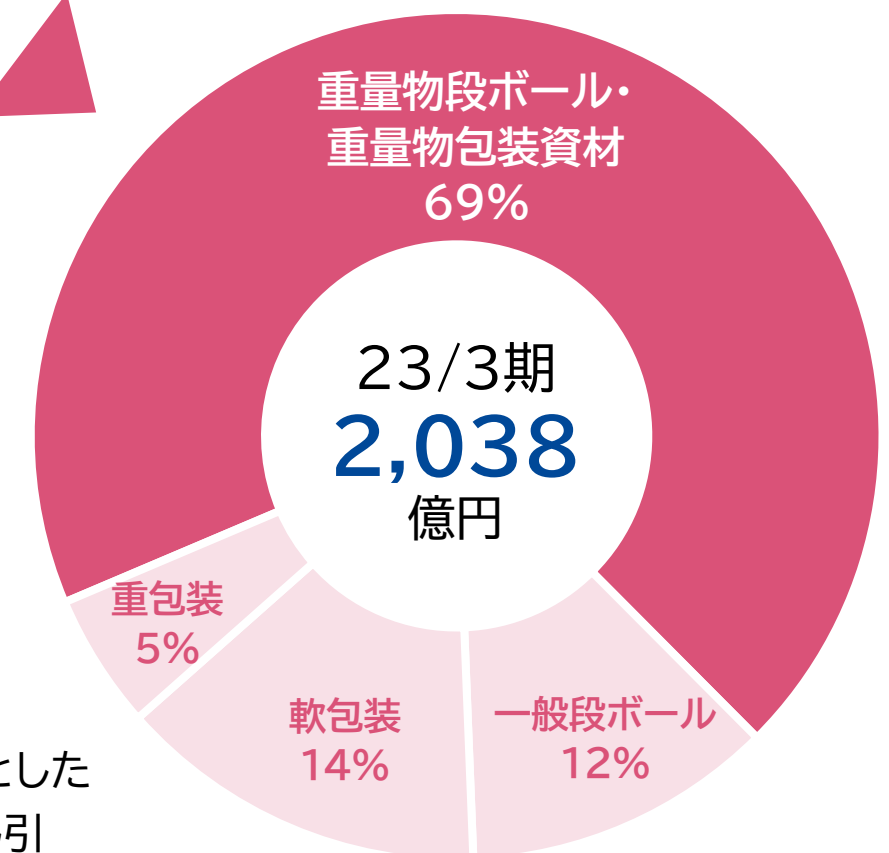
製品別売上高(単純合算)

17/3期比 増収額

1,724億円

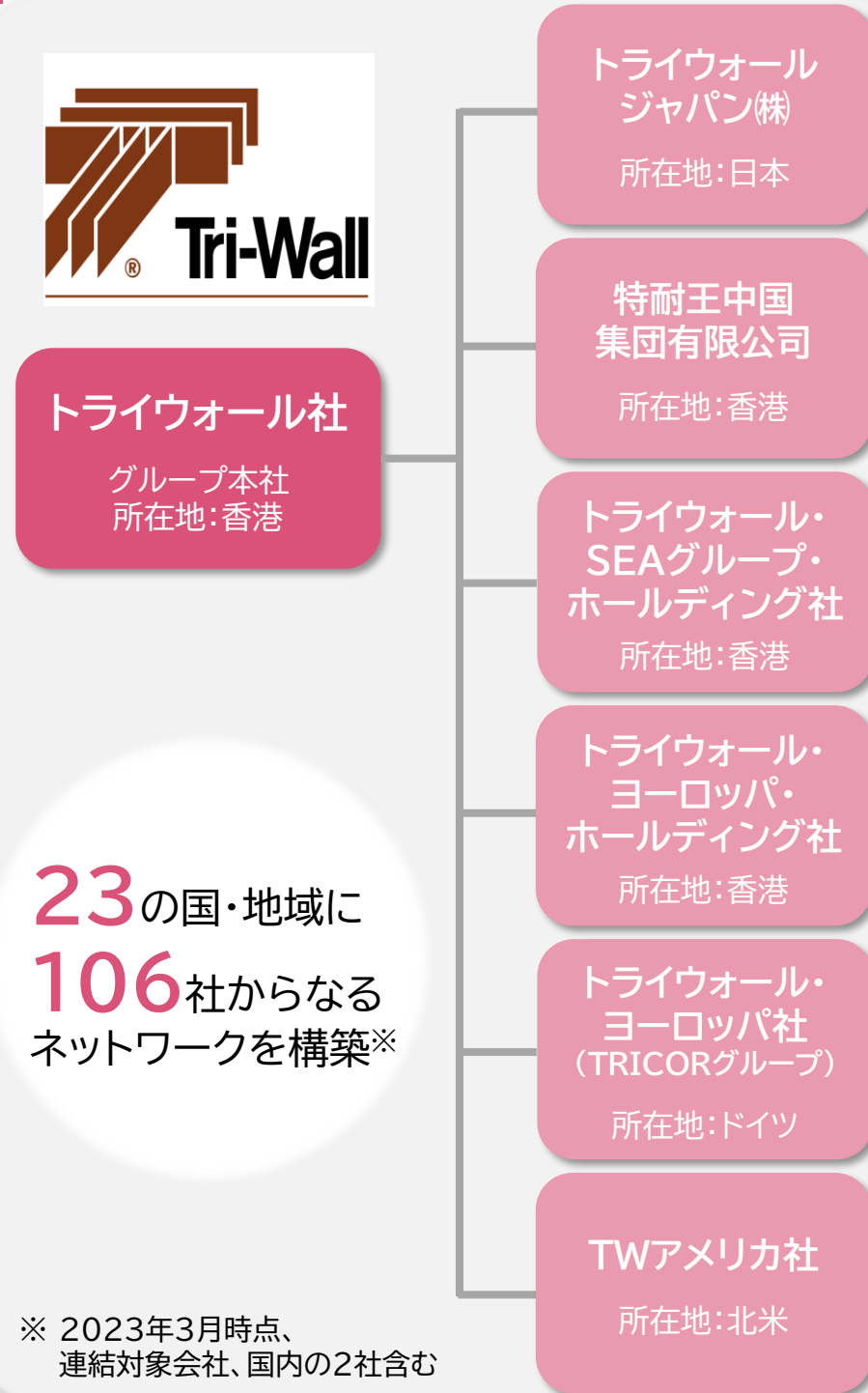


トライウォールグループをはじめとした
重量物段ボールが成長をけん引



TWグループについて(海外)

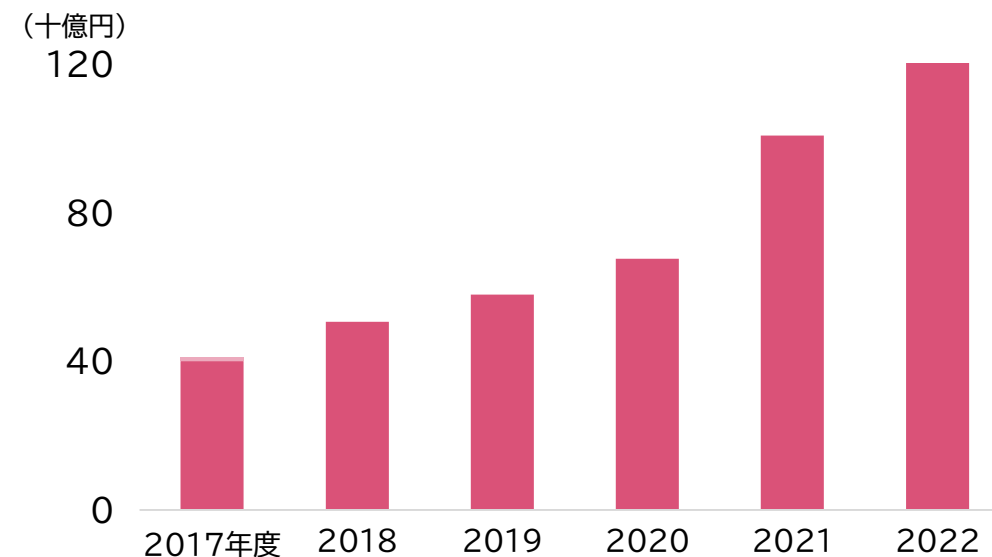
トライウォールグループ組織体制



生産と供給の流れ(インターナショナルフォローアップシステム)



トライウォールグループ売上高(単純合算)



トライコー社 新工場建設

トライウォール社ならびに同社子会社であるトライコー社は、ドイツにトライコー社の新工場建設を決定。

< 新工場概要 >

所在地	ドイツ北西部 ノルトライン＝ヴェストファーレン州
敷地面積	約166,000㎡
生産品目	重量物段ボールシート・ケース
投資額	約170百万ユーロ(約246億円)
完成時期	2025年7月(予定)



※ 新工場完成予想図

レンゴー株式会社

530-0005 大阪市北区中之島2-2-7 中之島セントラルタワー

Email: ir@rengo.co.jp

<https://www.rengo.co.jp>

"Less is more."

より少ない資源で大きな価値を生むパッケージづくり
レンゴーが考えるパッケージング・イノベーションの基本です。

"Less energy consumption"

エネルギーの消費はできるだけ少なく

"Less carbon emissions"

二酸化炭素の発生はできるだけ少なく

"High quality products with more value-added"

より付加価値の高い高品質な製品づくり

